



月刊

セーフコミュニティ認証の町 “箕輪町”

セーフコミュニティニュース



2010年(平成22年)5月1日創刊

～あいさつで広げよう地域の絆～

第98号

安全安心の日の集い2018を開催しました

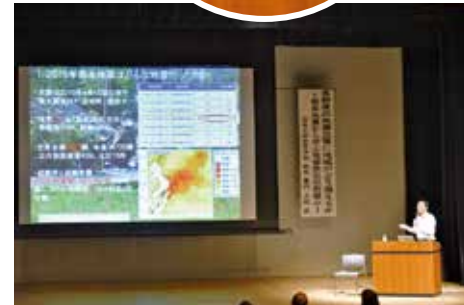
5月17日に「箕輪町安全安心の日の集い2018」が町文化センターで開催されました。町が国際認証を取得した5月12日を「安全安心の日」とし、SC活動を考える機会として、毎年開催しており、当日は約170人が参加しました。

今年はSCに関するアンケートで関心の高かった「防災」について考える講演が行われました。全国で初めて国際認証を取得した京都府亀岡市の自治防災課の松永恵理子さんからは「日本最初のSC亀岡から-12年目の成果と課題-」と題して、自然地理学が専門の信州大学教育学部の廣内大助教授からは「長野県の地震災害に地域がどう備えるか-熊本地震から学ぶ地域防災の取組み-」と題した講演がありました。廣内教授は、いざという時のために普段から各家庭や地域で備えておくことの重要性を強調されました。ご家庭でも箕輪町防災ハザードマップを利用し、災害時のシナリオを想定して家族で実際の避難経路、手順を確認しておきましょう！

当日の様子や、箕輪町防災ハザードマップは町ホームページ内のSCページをご覧ください。



◀ 亀岡市の取り組みが紹介されました



▲熊本地震を例に地域防災について考えました

問合せ先

総務課 セーフコミュニティ推進室

☎79-3111 (内線193)



町ホームページ内SCページ